

# ほっと通信



新年度になり1か月が経ちました。緊張していた子どもたちも、その子らしい輝きが見え隠れし始めた頃でしょうか。

今年度も特別支援教育担当では、学校の先生方と一緒にひとりひとりのお子さんのよりよい学びや育ちについて考えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。今回のほっと通信は特別支援教育担当の紹介を中心にお届けします。

## 平成23年度を振り返り

昨年度は約700回学校を訪問させていただきました。これは各学校が校内で話し合いを重ね、保護者と共に考える機会を持ってきた結果であると私たちも受け止めています。実際に訪問し、学校からお話をうかがうと、すでに校内で支援がすすめられていることが多く見られます。校内でのバックアップ体制はもちろんのことですが、担任の先生をはじめとする先生方による手厚い丁寧な対応、温かい配慮もあり、感心するところがいっぱいありました。

巡回相談といっても、1つ1つのケースはそれぞれの実態、事情が異なります。スムーズに次のステップに進む場合もあれば、何回も話し合いを重ねてようやく進んでいく場合もあります。しかしその後の経過をお聞きしたり、新しい学年になり訪問させていただいたときに、「こうしたらよくなりました。」「保護者の方が変わりました。」という声を聞いたり、新しい環境でもなじんで学習している姿を見たりすると、少しでもお役に立てたことをうれしく思います。

巡回相談では今年も皆様にご協力いただきながら学校支援の立場から支援してまいります。学校との話し合いの場では学校としての思い、悩みなどを率直に出していただきながら、一緒によりよい支援、対応について考えていきたいと思っています。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

《職員紹介》 教育センター特別支援教育担当は以下の10名です。市職員2名は、特別支援教育担当と登校支援担当を兼務します。また、今年度より、執務室が教育センター2階の登校支援担当と同じ場所に移りました。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

- ①主査：菅原（市職員） 主任 関（市職員）
- ②心理士：中村・原田・森本・齋藤（市嘱託員）
- ③研究主事：加藤・居城・青木・小出（市立小中学校 管理職経験者）



主査、主任は、学校サポーターや特別支援ボランティアなどに関わる事務を主に担当します。巡回相談は心理士・研究主事中心に行っていきます。改めて職員の紹介をさせていただきます。

<主査>①氏名：菅原 慎逸(すがはら しんいち)

④好きなこと：早朝の深呼吸、オーディオで音楽を聴くこと

⑤好きな言葉：ありがとう

⑥先生方へのメッセージ：微力ですが、先生方と一緒に考えていければと思っています。よろしくお願いします。

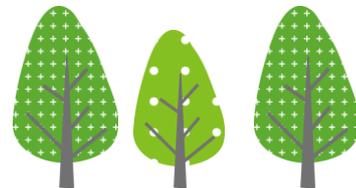


<主任>①氏名：関 理(せき おさむ)

④好きなこと：二度寝

⑤好きな言葉：よく生きる

⑥先生方へのメッセージ：子どもたち、先生方の笑顔が少しでも増えるよう、力を尽くしたいと思います。よろしくお願いします。



<心理>①氏名：中村 桂子(なかむら けいこ)

③資格：学校心理士、特別支援教育士等

④好きなもの：北欧の食器、ふくろうのモチーフ、装丁の美しい本

⑤好きな言葉：宮沢賢治の「あすこの田はねえ」の最後のところ

⑥先生方へのメッセージ：深呼吸しながら、みんなで知恵を出し合っていたらと思っています。

<心理>①氏名：原田 知香(はらだ ともか)

(旧姓・朝倉)

③資格：臨床発達心理士

小学校・養護学校教諭

④好きなこと：おしゃべり、食べること

⑤好きな言葉：前向きに

⑥先生方へのメッセージ：子どもたちも先生方も親御さんも頑張らないで続けられる工夫と一緒に考えていきたいなあと思っています。



<心理>①氏名：森本 千温(もりもと ちはる)

③資格：臨床心理士

④好きなこと：家族や友人とのおしゃべり

⑤好きな言葉：ありがとう

⑥先生方へのメッセージ：お子さんたちの成長を支えていける方法を、先生方と一緒に見つけていきたいと思っています。今年度もよろしくお願いします。



<心理>①氏名：齋藤 登(さいとう のぼる)

②前職：市立宮上小学校

③資格：学校心理士、小学校教諭

④好きなこと：つくること

(木工、簡単な料理)

⑤好きな言葉：『感謝』かな？

⑥先生方へのメッセージ：みなさんの応援団の一人だと思っています。いつでも声をかけてみてください。



<研究主事>①氏名：加藤 敏夫(かとう としお)

③資格：小学校第一種全科

④好きなこと：美味しいものを探し、食べること

⑤好きな言葉：継続は力なり

⑥先生方へのメッセージ：少しでも子どもたちのために日々努力される先生方のお手伝いができればと思います。



<研究主事>①氏名：居城 文雄(いじろ ふみお)

②前職：市内小学校の校長

③資格：臨床発達心理士、学校心理士、上級教育カウンセラー、教員免許(幼稚園、小学校、中学校、高等学校)

④好きなこと：音楽鑑賞

⑤好きな言葉：継続は力なり

⑥先生方へのメッセージ：思いがとどく子ども、とどきにくい子ども、どの子どもも大切な存在です。一緒に悩み、一緒に考えていきましょう。すべては「子どもの笑顔のために」です。



<研究主事>①氏名:青木 富男(あおき とみお)

②前職:市内小学校の校長

③資格:小学校第一種全科

④好きなこと:物づくり(凧や竹とんぼ等)

⑤好きな言葉:今は、「夢は見るものではなく  
叶えるもの」です。時々変わります。

⑥先生方へのメッセージ:それぞれの立場で  
子供たちのよりよい成長のために取り組ん  
でいきましょう。

<研究主事>①氏名:小出 茂樹(こいで しげき)

②前職:みなみ野君田小学校 校長

③資格:特にありません。運転免許と教員免許  
くらいです。

④好きなこと:植物栽培

⑤好きな言葉:誠意は必ず伝わる

⑥先生方へのメッセージ:全くの新人です。少  
しずつ慣れてお役に立てるようにします。よ  
ろしくお願いします。



## ぽけっと

新学期を迎え、新しい環境で、児童・生徒だけではなく、先生方も落ち着かない毎日を通  
ごされているのではないのでしょうか。しかし、見方を変えれば、授業への取り組みをリセッ  
トするいい機会なのかも知れません。そこで、『授業づくり』について、チェック項目の一部  
をここに載せてみましたので、少し見直してみませんか。

### ＝授業づくりと点検＝

#### ①取り組みやすさ

『開始の円滑化』

- ・机上には必要最低限のものを置く
- 『意欲付け』
- ・期待を持たせる次回の予告

#### ②指示理解

『わかりやすい指示』

- ・説明を短く、キーワードを使って
- 『具体的指示』
- ・モデルを示してから始める

#### ③学習の理解と集中

『明白なポイント』

- ・学習の流れ、時間の見通し
- 『時間の構成』
- ・時間の目安をみんなが守る
- 『めりはり』
- ・活動の緩急、動と静
- 『スモールステップ』
- ・シールやスタンプでチェック

#### ④多様な学習スタイル

『視覚支援』

- ・メモやカードの準備
- 『聴覚支援』
- ・静かさの保障
- 『書くことへの支援』
- ・板書+プリント
- 『個別支援』
- ・「わからない」が言える雰囲気

#### ⑤評 価

『個を認める評価』

- ・望ましい言動に対する日常的な賞賛

参考資料:東京コーディネーター研究会編纂「通常の学級における学級・授業づくりのチェックシート」より抜粋

これらは、むしろ学習に苦戦している児童・生徒の視点から授業を見たものだと思ってく  
ださい。これをヒントに、日頃の授業をちょっと振り返ってみてください。もしかしたら、  
このうちのいくつかを意識するだけでも、声かけの言葉や学習の進め方にも変化が出てくる  
のではないかと思いますので…、いかがでしょうか。

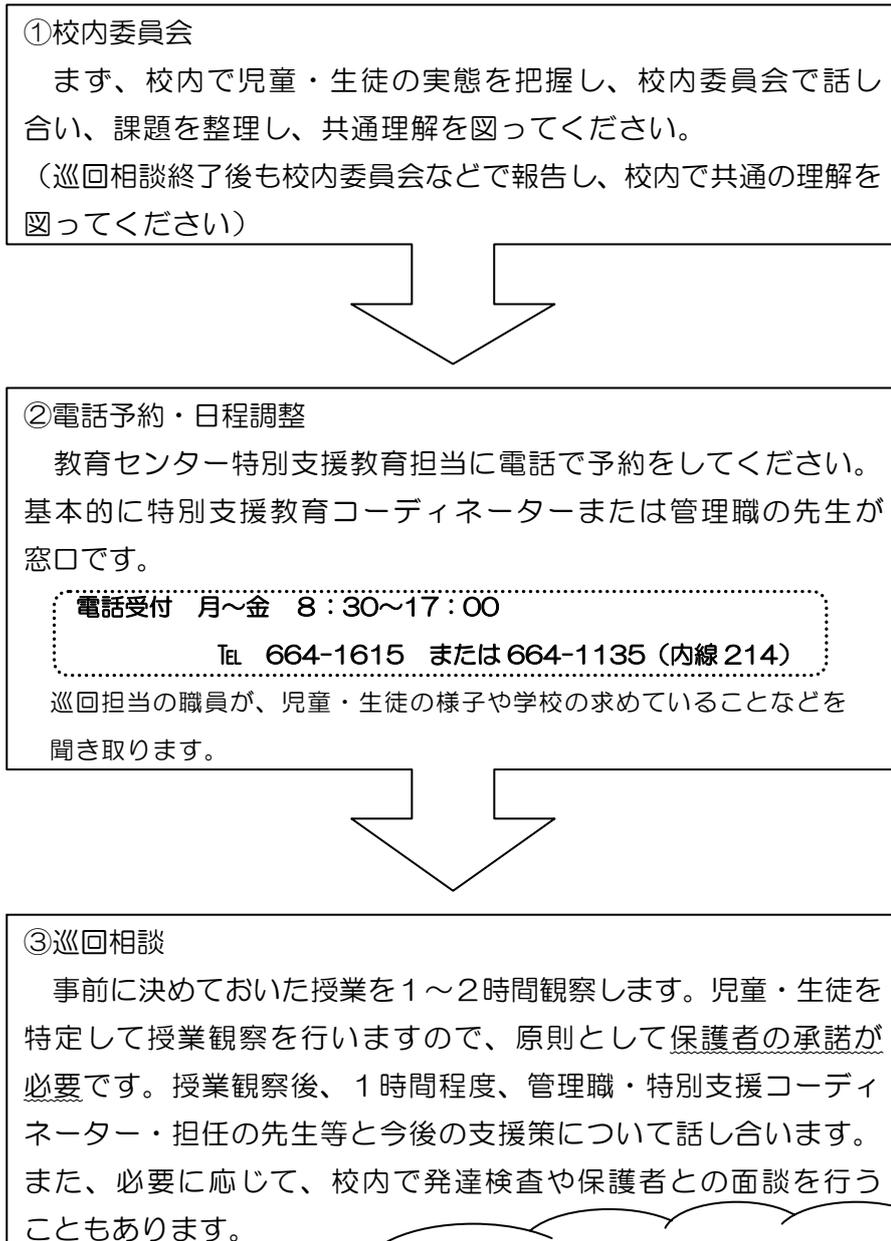
(文責:齋藤 登)

## 《巡回相談の流れ》

### 巡回相談のねらい

市立小中学校に在籍する児童・生徒のうち、特別な支援が必要と思われるお子さんの状況を、心理士・研究主事等が授業観察や聞き取りを通して発達の特徴の見立てを行います（障害の判定をするものではありません）。そして、学校内において、児童・生徒への支援をどのようにしたらよいか、先生方と一緒に考えて行きます。

### 巡回相談の流れ



発達検査をせずに支援を進める場合もあります。  
初めから保護者に「検査も取れる」とお話しすることはご遠慮ください

(文責 原田 知香)